

登別市役所現庁舎用地利活用可能性調査業務委託 公募型プロポーザル評価基準表

評価項目	評価基準		評価の視点	点数
業務実績	①	同種または類似業務の実績	同種または類似の業務を実施した実績があり、本業務に必要な知見や専門知識、ノウハウを有しているか。	15
実施体制	②	技術者の配置体制	実施にあたっての人員体制が具体的に示されているか。また、同種または類似の業務に十分な実績を有する人員が十分に配置されているか。	5
業務工程	③	スケジュールの設定	各業務の実施に必要な期間が設定されているか。また、契約期間終了までに、仕様書に示す業務が適切に履行され、報告書がまとめられるスケジュールとなっているか。	5
企画提案	④	開発条件の整理方法	対象地の開発を行うにあたって必要な基礎条件を正確に整理できる方法となっているか。	5
	⑤	立地環境の検討方法	対象地の立地環境を的確に把握できる方法となっているか。	5
	⑥	ヒアリング調査の実施方法	想定するヒアリング対象やサンプル数、聞き取り内容などは、事業化構想案を検討するにあたり十分なものとなっているか。	20
	⑦	事業化構想案の検討方法	前3項目を踏まえ、土地利用方法や導入施設、事業スキーム、公民連携手法などを広く構想し、実現性をより高める検討方法となっているか。	20
	⑧	事業化推進方策の検討方法	サウンディング調査の対象やサンプル数、聞き取り内容などは事業化推進方策を検討する上で十分なものとなっているか。また、その結果を踏まえ、事業化推進方策を広く検証する検討方法となっているか。	20
コスト	⑨	提案内容に係るコスト	最低見積額の提案者は5点とし、それ以外は以下の計算方法により加点 5点×(最低見積額÷提案見積額) ※小数点以下切り捨て	5

【配点基準】

評価基準①～⑧の配点基準は次のとおりとし、絶対評価により配点する。

点数	特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている	非常に劣っている
5点	5	4	3	2	1	0
15点	15	12	9	6	3	0
20点	20	16	12	8	4	0